



馬車道通信

重要

平成29年度の更新手続きが始まりました!

青少年育成センターの利用登録期間は1年となっております。平成29年度に育成センターをご利用される場合は、利用証の更新が必要となります。

なお、**現在の利用証の有効期限は平成29年3月31日まで**です。更新手続きは育成センター受付でお願いします。また関内ホールの改修工事に伴い、**平成29年11月13日～平成30年9月30日まで休館**します。

＜青少年団体の皆さまへ＞

利用証更新手続きには、活動内容、構成員の名前・年齢・学校等を確認できるものを提出してください。また、利用されるメンバー全員の年齢等をすみやかに確認が出来ますようにご協力をお願いします。



**利用者のみなさまへ
更新手続きの
大切なお知らせです。
準備はお早目に!**



＜育成団体の皆さまへ＞

利用証更新手続きには、登録区分確認のため「活動内容、活動実績、活動予定、会則(規則)」の必要書類の提出を毎年お願いしています。平成29年4月分からのご予約につきましては、更新手続きが完了するまでお受けすることができませんので、お早目の登録をお願いします。

**館外
貸出物品**



**貸出期間は
6泊7日まで**

3ヶ月先の同日から予約出来ます!
うさぎ・いぬ・ぶた・トラ・パンダ
1泊2日/1体 1,000円
※1泊増える毎に500円加算
(当日返却の場合:1,000円)

プリントルーム

**お知らせやパンフレットの作成、ポスターなど
イベントのお手伝いにご利用ください!**



【ラミネート】

カード(名刺サイズ) 50円

A4サイズ: 100円、A3サイズ: 150円

【プリントルーム】

●コピー 1枚10円(両面印刷は2枚にカウント)

●印刷機

版下1枚100円

インク代1枚0.5円(両面印刷は2枚にカウント)

白紙1.5円/枚 色紙2.5円/枚(備付紙)

●紙折機・裁断機は無料



利用者さんの広場

～育成センター利用者さんの活動やインタビューをご紹介します！～

『山下クラブ』（スタジオ利用）

クラリネット、バンジョー、ドラムのトリオでデキシード・ジャズ、ニューオリンズ・ジャズを研究しています。最近、ボランティア活動を通じて女性ボーカリストが加わり、レパートリーも増えつつあります。
(山下クラブ 山下さん 談)

青少年のみなさんへステキなメッセージをいただきました！

ジャズの中でも最も心温まると言われるデキシード・ジャズ、ニューオリンズ・ジャズにも興味を持って下さい。
見学大歓迎です！



※「利用者さんの広場」では研修室等をご利用いただいている皆さんの活動や情報をアンケートに基づいて掲載させていただいています。また、利用時の楽しい活動の写真も撮影させていただいていますので取材等のときはよろしくお願ひします。この広報紙を通して皆さんの情報交換の場になればと思います。



馬車道 コラム Vol.46 「ジャズ女子(Swing Girls)」

最近、「理系女子」「カープ女子」と「女子」がついたネーミングが流行っている。中でも「フレトー女子」「量産型女子」「U29 女子」といったよく意味がわからないネーミングがあるが、ジャズ界も「ジャズ女子」が増殖している。

＜ジャズおやじ＞が大学生の頃、ジャズ研やビッグバンドに入ってくる女性は皆無に等しく、入部してもピアノかボーカルぐらいだった。しかし、今やドラムもいれば、ベース、ギター、サクソ、トランペット、トロンボーンと、ほとんどのパートに女性がいる。正に「ジャズ女子」百花繚乱（ひゃっかりょうらん）の様相を呈している。

先日、母校の学園祭にお邪魔したら、17 人編成のビッグバンドのほとんどが女性であった。男性はたったの3人。実はこの現象はここ20年ぐらい続いている。最近の中学・高校の吹奏楽部は圧倒的に女子部員が多く、彼らが大学に進学すると、その何割かがビッグバンドに入部するという流れができていくようだ。勿論、2004年にブレイクした映画「スウィングガールズ」の影響も相当あるように思うのだが。

現に女性だけで結成されているビッグバンドもあり、かつて私も都下にある女性だけの社会人のビッグバンドにリハトラ（練習だけのエキストラ）として呼んでいただいたことがあった。そのことを友人

のベーシストに話をしたら、「俺も連れてってくれ！」と懇願されたが、結局スケジュールが合わず、彼は断念！「ダンネンでした」というオチがついた。

社会人で構成されているビッグバンドも女性プレイヤーが最近も多く、中には幼児を連れて練習に参加する「スウィングママ」も少なくない。今年1月、埼玉のビッグバンドにリハトラと呼ばれて行ったら、「お母ちゃんトランペッター」が小さな女の子を膝に乗せてトランペットを吹いていた。亡くなった「東京ユニオン」のリーダー高橋達也さんによると、背中に赤ちゃんをおぶいながら、本番のステージでテナーサクソのソロを吹いている”肝っ玉スウィングママ”がいたそうである。ぜひ、これからは赤ちゃんをおぶいながらジャズを演奏するガッツある“イクメン・スウィングパパ”も出てきてほしいものだ。

ジャズが女性の新たな社会参加の場として、また新たなコミュニティの場としてますます発展することを願ってやまない今日この頃である。ビバ！ジャズ女子！

＜ジャズおやじ＞

研修室を上手に使おう！！

普段、スタジオを利用されている青少年団体のみなさん！たまには他の研修室を利用してみませんか。第1・2研修室、ミーティングルーム、和室の利用は無料です。12月半ば、年明けはまだ空室があります。冬休みの集まりに利用してはいかがでしょうか。軽い飲食は可能です（ゴミは持ち帰り）。ぜひ、楽しい時間をお過ごしください。



広いスペースを利用できます。

ちょっと勉強でも... おしゃべりでも...

【お申込み/お問合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。

横浜市青少年育成センター TEL:045-664-6251 FAX:045-664-6254 E-mail: ikusei@yokohama-youth.jp

